

別表 1

§ 直接労力人員

直接労力は、局において従事する労力であり、次のとおりとする。

なお、昼間及び夜間作業員は、現場の状況に応じて設計の際定める。

(1) 工事立会補導員数：P

$$P = d \cdot P1 \cdot \dots \cdot (1)$$

$$d = d1 \cdot L1 + d2 \cdot L2 + d3 \cdot V$$

d : 立会日数 (日)

P1 : 日当たり立会補導員数 = (1人/日)

L1 : 布設管延長 (m)

L2 : 撤去管延長 (m)

V : φ600 以上弁室築造数 (個所)

d1 : m当たり管布設日数 (日/m)

d2 : m当たり管撤去日数 (日/m)

d3 : 個当たり φ600 以上弁築造日数 (日/個)

口径 (mm)	d1 (日/m)	d2 (日/m)	d3 (日/個)
200 以下	0.04	0.03	/
250・300	0.05	0.05	
400	0.09	0.08	
500	0.11	0.09	
600	0.15	0.14	2
700	0.17	0.16	〃
800	0.19	0.17	〃
900	0.21	0.19	〃
1000	0.23	0.21	〃
1100	0.25	0.23	〃
1200	0.27	0.25	〃
1350	0.29	0.27	〃
1500	0.32	0.29	〃